



神奈川県立歴史博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

歴史学習に対応した主な展示資料 —中学校—

神奈川県立歴史博物館は、学校と連携、協力を図りながら、歴史の面白さや奥深さを伝えていきたいと考えています。

学習指導要領や教科書の内容に対応した多くの展示品がありますが、その中から、歴史を具体的に学べる資料や県内各地の地域の歴史に関連した資料を紹介します。



歴史学習に対応した主な展示資料 —中学校—

神奈川県立歴史博物館

単 元	関連する常設展示品 ●=実物資料 ○=複製資料 □=パネル資料 ◎=模型	解 説	展示品に関連する 県内の場所
原始・古代の日本			
旧石器時代	<ul style="list-style-type: none"> □ 旧石器時代 遺跡の分布 ● 神奈川県域最古の石器群 ● 槍先形尖頭器 ● 狩猟用落とし穴の土層断面剥ぎ取り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の旧石器時代の遺跡の分布をパネルで紹介。 ・ 日本列島に人が住み始めたと考えられる約 35,000 年前の旧石器やシカやイノシシを捕らえるために掘ったと考えられる落とし穴の断面。 	綾瀬市 清川村 藤沢市 横須賀市
縄文時代	<ul style="list-style-type: none"> ● 深鉢などの縄文土器 ● 鏃(やじり)・石斧等の打製石器 ● 銚(もり)先などの骨角器 ◎ 石鏃、鹿角製銚先、石斧などの装着状態 ● 土偶 ◎ 縄文時代の集落 ◎ 貝塚の断面 ● 食料の食べカス ◎ 装身具の装着復元 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内各地から出土した縄文土器の中には立体的な装飾が施されたものも。 ・ 石器、骨角器などが実際にどのように狩猟に使われたのか、実物と模型で分かりやすく展示。 ・ 県内各地から出土した土偶。 ・ 集落や貝塚の模型で当時の生活をイメージ。 ・ 貝塚から発見された動物や魚の骨、貝殻は縄文人の食生活を知る手掛かりに。 ・ 発掘されたペンダントやブレスレットなどの装身具。 	横浜市・川崎市 横須賀市 藤沢市・大和市 伊勢原市 綾瀬市 海老名市 愛川町
弥生時代	<ul style="list-style-type: none"> □ 中国大陸から日本列島への稲作の伝播 □ 米を炊く ● 壺・甕などの弥生土器 ○ 鍬などの木製農具 ● 石斧、石鏃、石包丁状石器 ● 指輪形、腕輪形青銅製品 ◎ 弥生時代の集落 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 稲作の伝播や弥生時代の米の炊き方についてパネルで解説。 ・ 農耕で使用された鍬などの木製農具を復元。 ・ 県内各地から出土した弥生土器をはじめ、磨製石器や石包丁の形をした石器、この時代になって使われるようになった金属製品など。 ・ 集落の模型で、弥生時代の生活を再現。 	三浦市 厚木市 横須賀市 横浜市 川崎市 海老名市 綾瀬市

単 元	関連する常設展示品 ●=実物資料 ○=複製資料 □=パネル資料 ◎=模型	解 説	展示品に関連する 県内の場所
原始・古代の日本			
大和政権による 統一と東アジア との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三角板鋌留短甲小札鋌留眉庇付冑 ○ 三角縁神獸鏡 ◎ 飾られた古墳 □ 石室の構造 ● 人物埴輪 [女子半身像] ● 馬形埴輪、円筒埴輪 ● 勾玉(硬玉、瑪瑙、滑石製)、金環 ● 土師器と須恵器 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大和政権の影響が東国にも及んできた様子がうかがえる鉄製の甲（よろい）、冑（かぶと）や三角縁神獸鏡。 ・ 古墳について理解を深めることができる円墳の模型と石室の構造がわかるパネル。 ・ 古墳に置かれていた人物埴輪、馬形の埴輪や円筒の埴輪、副葬品の勾玉、金属製の装飾品など。 ・ 渡来人の技術で作られた須恵器からは当時の東アジアとの関係を読み取ることができる。 	横須賀市 三浦市・横浜市 南足柄市 平塚市・藤沢市 川崎市・逗子市 綾瀬市 湯河原町 鎌倉市・大磯町
律令政治	<ul style="list-style-type: none"> □ 奈良時代～平安時代 交通路・役所・主要寺院 ◎ 相模国分僧寺 ○ 木簡（荷札） □ 向原遺跡の建物景観 ● 土師器と須恵器 甕、皿、壺など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 律令制のもとに整備された相模国府、郡家（郡衙）、相模国分寺、国分尼寺などの場所をパネルで示す。当時の壮大な規模が伝わる相模国分寺の模型。 ・ 律令制度のもとでの農民の生活を知る手掛かりとなる木簡や発掘された遺跡の復元図、土器など。 	平塚市・鎌倉市 茅ヶ崎市・綾瀬市 秦野市・海老名市 小田原市・伊勢原市 清川村・横浜市 寒川町・川崎市

単 元	関連する常設展示品 ●=実物資料 ○=複製資料 □=パネル資料 ◎=模型	解 説	展示品に関連する 県内の場所
中世の日本			
武士の成長 鎌倉幕府と執権 政治	<input type="radio"/> 赤糸威鎧 <input type="radio"/> 後白河法皇像 <input checked="" type="radio"/> 中世の鎌倉 <input type="checkbox"/> 頼朝の拳兵と東国武士 <input type="radio"/> 将軍家政所下文 <input type="radio"/> 源頼朝袖判下文 <input type="radio"/> 御成敗式目 <input type="radio"/> 北条義時追討官宣旨案 <input type="checkbox"/> 鎌倉幕府の勢力拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・平安時代後期の武士が身に着けていた見事な鎧兜。 ・源平の争乱時、院政をしいた後白河法皇と伝えられる肖像画。 ・中世の鎌倉を再現した大型模型では、三方を山に囲まれた地形や幕府、寺社、有力御家人の館、主要道路と切通しの位置などが音声解説付きで理解できる。 ・源頼朝が拳兵したころの東国武士団の様子が分かる資料。 ・頼朝や2代将軍頼家が御家人を地頭に任命した書状や守護の役割を定めた御成敗式目、承久の乱の直接の原因となった義時追討の院宣など、いずれも鎌倉時代の重要資料。 	鎌倉市
元寇	<input type="checkbox"/> モンゴル帝国と元寇 <input type="radio"/> 高麗国牒状案 <input type="radio"/> 蒙古襲来絵詞	<ul style="list-style-type: none"> ・元に命じられた高麗が幕府に対して元に従うよう勧告した文書。元の国書とともに幕府はこれを無視し、文永の役が起こる。蒙古襲来絵詞は当時の様子を今に伝える。 	鎌倉市
武士と民衆の生活	<input type="radio"/> 男衾三郎絵巻 <input checked="" type="radio"/> 武士の館 <input checked="" type="radio"/> 鎌倉市内出土の杓文字、箆、下駄、草履の芯、など <input type="checkbox"/> 中世びとのくらし（一遍聖絵）	<ul style="list-style-type: none"> ・武士の館の模型や笠懸などの武芸に励む様子から武士の生活について理解を深める。 ・一遍聖絵に描かれた鎌倉時代の庶民の様子や鎌倉市内から出土した生活用具などから、当時の暮らしが蘇る。 	鎌倉市 藤沢市
鎌倉時代の文化 と宗教	<input type="checkbox"/> 鎌倉新仏教と開祖 <input type="checkbox"/> 鎌倉五山 <input checked="" type="radio"/> 円覚寺仏殿 <input type="radio"/> 栄西禅師坐像 <input type="radio"/> 一遍上人立像 <input type="radio"/> 日蓮聖人坐像 <input checked="" type="radio"/> 円覚寺舍利殿	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉新仏教とその開祖についてパネルで解説。栄西、一遍、日蓮などの開祖について紹介。 ・円覚寺仏殿の模型からは、鎌倉五山の壮大な伽藍の様子が分かる。 ・国宝円覚寺舍利殿の内部を忠実に再現した空間に足を踏み入れ、当時の禅宗様式の建築を目の当たりにできる。 	鎌倉市 藤沢市

単 元	関連する常設展示品 ●=実物資料 ○=複製資料 □=パネル資料 ◎=模型	解 説	展示品に関連する 県内の場所
中世の日本			
南北朝の争乱と 室町幕府・日明 貿易	○ 後醍醐天皇像 ● 古銭	・貨幣経済の広がりがうかがえる明の永楽通宝ほか、大量の輸入銭。	鎌倉市
戦国大名	○ 北条早雲画像 ● 鉄錆地六十二間筋兜 ● 紺糸威具足 ◎ 山中城	・北条3代の肖像画や小田原城の出城であった山中城の模型。映像資料では、後北条氏の関東進出について分かりやすく解説。 ・兜や具足など、戦国時代の雰囲気をも今に伝える資料。	小田原市 箱根町

単 元	関連する常設展示品 ●=実物資料 ○=複製資料 □=パネル資料 ◎=模型	解 説	展示品に関連する 県内の場所
近世の日本			
織田・豊臣による統一	○ 小田原陣之時黄瀬川陣取図	・秀吉による小田原攻めの際の布陣を示す。徳川家康の名も。	小田原市 箱根町
江戸幕府の成立と 大名統制	□ 徳川家康関東入封後の所領分布 ○ 徳川家康朱印知行宛行状 ○ 相州小田原絵図	・県内の幕府直轄領、旗本領、小田原藩領の分布を示す地図や、家康が旗本へ所領を与える際に出した書状。 ・城下町小田原の絵地図、小田原城天守の模型。	県内各地 小田原市
身分制と農村の様子	○ 四季耕作図 ◎ 旧内海家住宅 一年貢計量の景一 ● 鎌倉郡手広郷天正十九年検地帳 ● 手広村年貢割付状・年貢免状 ● 手広村年貢皆済目録 ● 手広村五人組帳(前書) ● 手広村宗門人別書上帳 ○ 切支丹札 ○ 火札文言写し ○ 徒党札文言写し	・江戸時代の農作業の様子を描いた四季耕作図。民俗資料の実物を併せて見学し、理解を深めることができる。 ・検地帳とそれに基づいて年貢を割り当てた書状、年貢をすべて納入したことを示す書類など、農民が幕藩体制を支えていたことが分かる資料。名主の住宅模型では、村人が年貢を納めている光景が見られる。 ・五人組帳や宗門改帳のほか、キリシタンや火付け、徒党を禁ずる高札など、農民支配の様子がよく分かる資料が並び。	県内各地 鎌倉市
鎖国などの対外政策	□ 「鎖国」下の交流	・「鎖国」下の諸外国との交流やアイヌ、琉球を含めた対外関係について、パネルで解説。	
産業や交通の発達	□ 浮世絵（県内）東海道の9宿 ● 往来手形之事 ○ 関所手形（町人手形・武家手形・鉄砲手形） ● 関所常備武具類(さすまた・火縄銃など) ● 旅道具(合羽・笠・草鞋・薬籠など) □ 相武産物地図	・五街道の様子が分かる東海道や甲州街道を描いた浮世絵などの資料。宿場町を描いた絵図からは、本陣や高札場などが読み取れる。 ・旅に欠かせなかった手形類を展示。江戸に鉄砲を持ち込む際に必要な鉄砲手形など。関所に常備されていた武具も展示。 ・江戸時代の旅の様子を知ることができる合羽、笠、草履、薬籠など、実際に使用されていた旅道具一式。 ・江戸時代の商品経済の発達がわかる相武の産物地図のパネル。	川崎市・横浜市 藤沢市・平塚市 大磯町・小田原市 箱根町・相模原市
町人文化の広がり	● 相武の名所に関する浮世絵、古地図	・町人文化の発達とともに盛んになった江ノ島詣でや大山参りなど、名所に関連した浮世絵などを展示。	鎌倉市 藤沢市 伊勢原市

単 元	関連する常設展示品 ●=実物資料 ○=複製資料 □=パネル資料 ◎=模型	解 説	展示品に関連する 県内の場所
近代の日本と世界			
開国とその影響	<ul style="list-style-type: none"> ● オランダ別段風説書（阿部家資料） □ 日本開国期の世界 ○ ペリー肖像画（4枚組） ◎ 黒船 ○ 江戸内湾防備の大砲 ○ エンボッシン・モールス電信機 ○ 安政五ヶ国条約 ◎ 横浜居留地 ● しゃぐま、スナイドル銃、錦裂 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペリー来航の背景や「黒船」の1/50模型、江戸湾の台場に置かれた大砲、ペリーが持参した通信機など、「開国」を巡る動きについて、具体的な資料をもとに多角的に理解することができる。教科書などでお馴染みのペリーの肖像画からは、当時の日本人が異国の来航者をどうとらえていたかがうかがえる。 ・不平等条約となった安政の五ヶ国条約と、その後、築かれた横浜居留地の模型を展示。 ・戊辰戦争に関する実物資料。 	横浜市 横須賀市
富国強兵・殖産興業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横須賀^{いたる}式覧図 ● 横須賀製鉄所製煉瓦 	<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀港の絵図や、お雇い外国人の指導のもとに焼かれたレンガなど、殖産興業の様子がわかる具体的な資料。 	横須賀市
文明開化の風潮	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 1号機関車 ● 双頭レール ● 居留地の様子を伝える横浜浮世絵 	<ul style="list-style-type: none"> ・1872(明治5)年に新橋—横浜(桜木町)間に走った1号機関車の模型や、当時使用されたレールの展示。 ・文明開化を生き生きと伝える横浜浮世絵。 	
自由民権運動 大日本帝国憲法の制定	<ul style="list-style-type: none"> □ 神奈川県下の民権社 ● 憲法発布式之図 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の自由民権運動についての資料、大日本帝国憲法発布式を描いた錦絵など。 	
第一次世界大戦と 大衆文化	<ul style="list-style-type: none"> □ 恐怖のマグニチュード7.9 —関東大震災— □ 横浜銀行員の家庭生活 ● 足踏式ミシン、オルガン 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京、横浜をはじめ、関東一円に大きな被害が及んだ関東大震災についてのパネル資料。 ・大正から昭和初期にかけて進んだ都市化と文化の大衆化について、当時の一般的な都市の家庭生活をパネル資料と実物で再現。 	横浜市 横須賀市 小田原市 箱根町 厚木市 大磯町
第二次世界大戦と 人類への惨禍	<ul style="list-style-type: none"> ● 陸軍少尉軍服、軍用かばん、海軍食器 ● 民間用鉄帽、防毒マスク、防空頭巾 ● 焼夷弾 ● 国策湯丹保 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次世界大戦当時の軍隊に関する資料や戦時下の国民生活に関する資料を中心に展示。 	

単 元	関連する常設展示品 ●=実物資料 ○=複製資料 □=パネル資料 ◎=模型	解 説	展示品に関連する 県内の場所
現代の世界と日本			
日本の民主化と 冷戦下の国際社 会	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会科教育用掛け図 □ 写真 マッカーサー ● 真空管ラジオ、トランジスタラジオ ● 手回式映写機 	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後の新憲法制定に関する資料や社会科教育で使用された教材、戦後の国民生活に関する資料など。 	
日本の経済発展 とグローバル化 する世界	<ul style="list-style-type: none"> □ 東京オリンピック ● テレビ受像機 	<ul style="list-style-type: none"> ・1964（昭和39）年に開かれたオリンピック東京大会について、県内に関連する写真資料を展示。 ・初期の白黒テレビ 	横浜市・相模原市 藤沢市・大磯町 箱根町・川崎市

展示替えにより展示されていない資料もあります。